

「フォレスト・サポート・ベーシックセミナーin川崎」 ダイジェストリポート

◎森づくりを通して、企業の価値向上へ◎

フォレスト・サポート ・ベーシックセミナー in 川崎

参加企業募集中!!

企業の森づくり活動の基本を知り、自社活動の第一歩に

「フォレスト・サポート・ベーシックセミナーin川崎」は、川崎市SDGsプラットフォーム分科会「フォレスト・サポート・プロジェクト」が主催する森林保全活動を始めたい・深めたい企業様の入門セミナーです。専門的な知識や実践事例を通じて、御社に合った森林保全活動の第一歩をサポートします。

協力:JT総合研究所
協力:株式会社ソマノベース
後援:公益社団法人国土緑
化推進機構



7/1(水)
川崎市産業
振興会館

主催:フォレスト・サポート・プロジェクト事務局



KAWASAKI
SDGs

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

1.主催者挨拶

川崎市SDGsプラットフォーム『分科会』
活動計画書(第1号様式)

「フォレスト・サポート・プロジェクト」分科会

2024年度設置
管理No. 11
KAWASAKI
SDGs

分科会長
(事業者・団体名)

NPO法人地域学習プラットフォーム研究会
関東ブロック連絡会

関連する
主なゴール



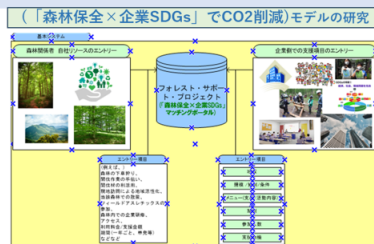
設立目的・
趣旨・概要

最終目的は、CO2 削減です。その手段として、CO2吸収機能の拡大のために、「CO2吸収機能」を持つ森林の保全・育成・拡大を目指します。
分科会としては、森林の保全・育成・拡大の効率的、汎用的な、参入障壁が低い仕組み/スキームの研究・開発とすることを目的に活動します。

活動計画・
活動内容

計画：森林保全・育成の現状把握、仕組み/スキームの研究・開発

- 活動①：調査
- ・(森林関係)——森林現場の「現状、課題、望むもの、企業との接点を持つこと」に関する調査
 - ・(企業関係)——森林保全に関する「企業としての取組の有無、取組のない/取組まない理由、今後こんな仕組みができれば参加したいか」などの調査
- 活動②：調査結果の公開、セミナー
- ・SDGsアクションにおける森林保全活動の位置づけ確認
 - ・川崎発(森林保全/山村×企業) モデルの研究(外部有識者との連携)
- 活動③：社員向け木育事業・森林見学ツアー等
- ・企業担当者を、当該森林にバスで連れていき、森林保全活動を認識・理解していただくためのブック

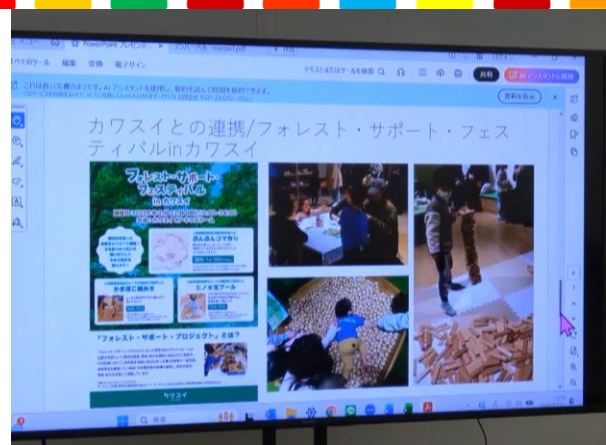


募集したい
パートナー

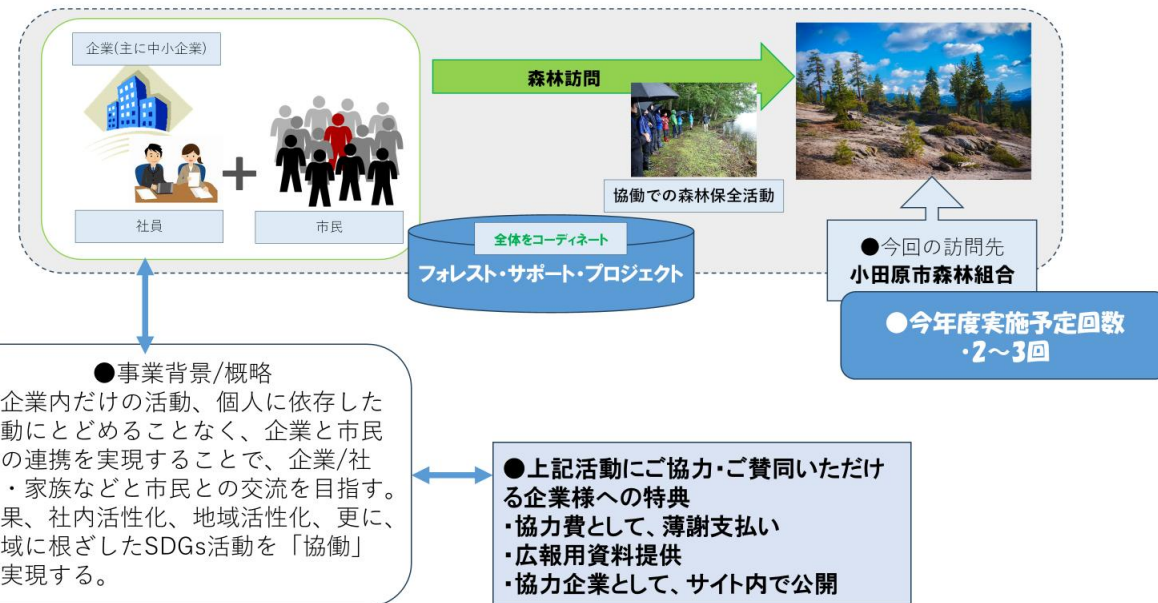
- ・森林保全活動に関心がある企業・団体等
- ・企業・団体等と連携しながら、森林保全活動を推進したい森林・木材関係者
- ・本事業を支援できる企業・団体等

参加
メンバー

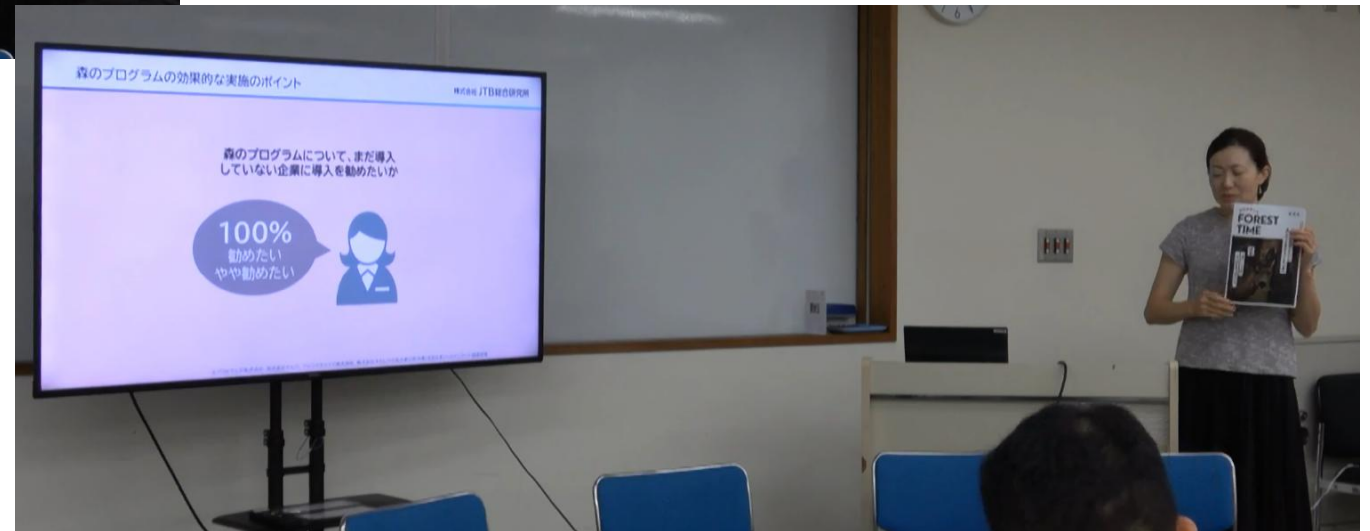
地域学習プラットフォーム研究会関東ブロック連絡会【※代表】、株式会社福田商店、川崎市で木育を広め隊、NOFメタルコーティングス、かわさき環境教育学習プロジェクト、ITプロダクツ株式会社



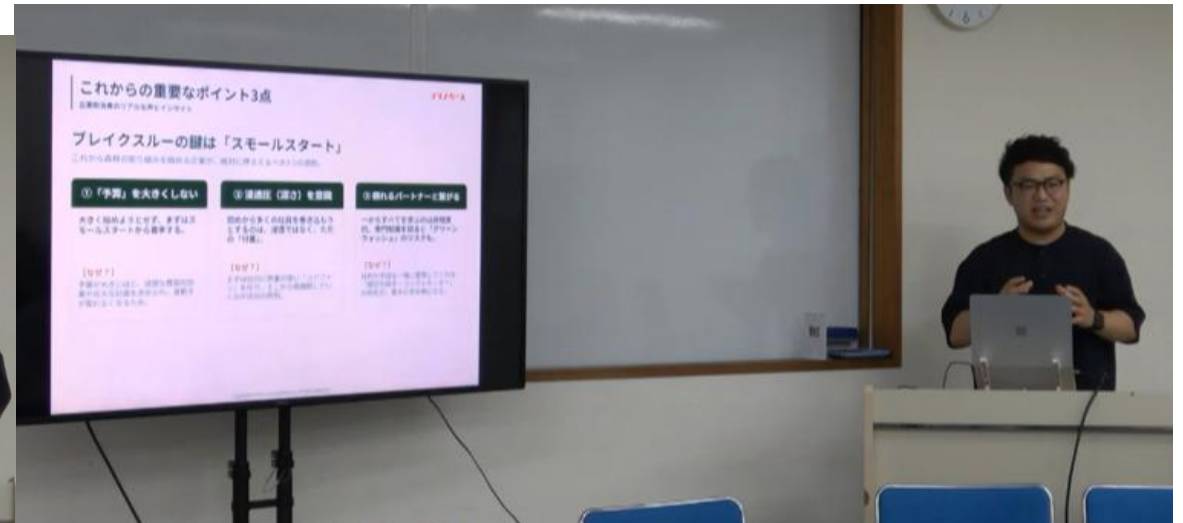
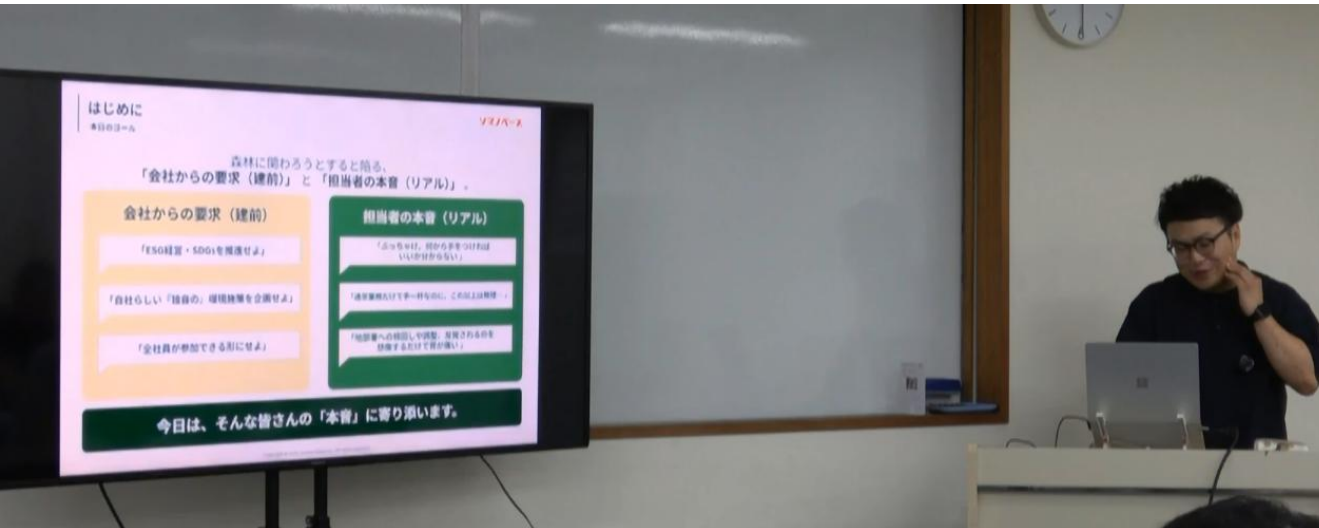
・2026活動『フォレスト・コ・エクスペリエンス』(森林保全活動の協働体験会)



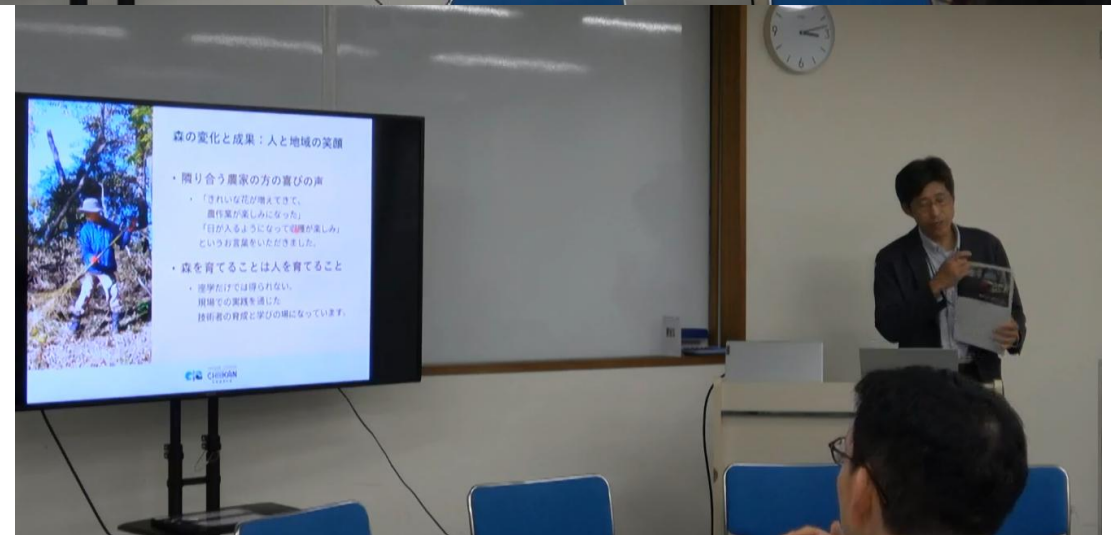
2. 臼井香苗氏(株)JT B総合研究所 (地域交流共創部主任研究員))



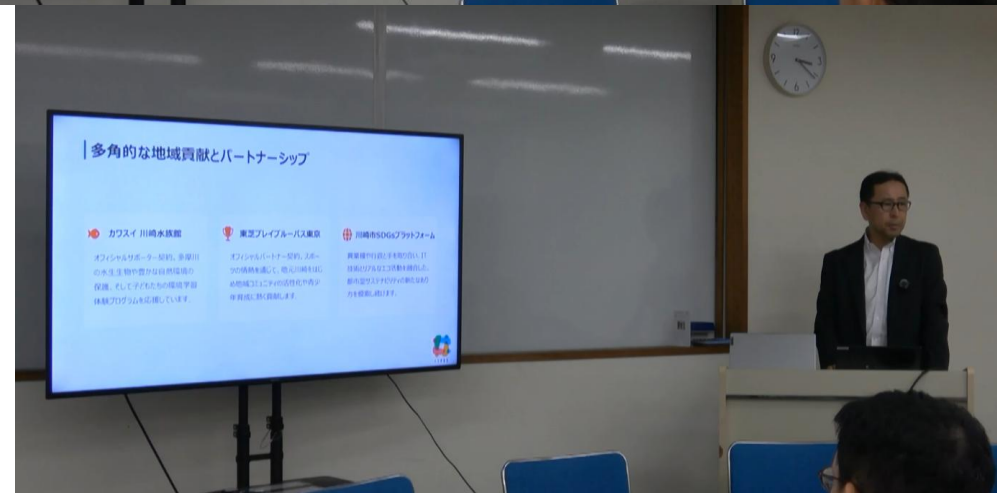
3. 松下登志朗氏株式会社ソマノベース(法人営業企画/推進・渉外担当)



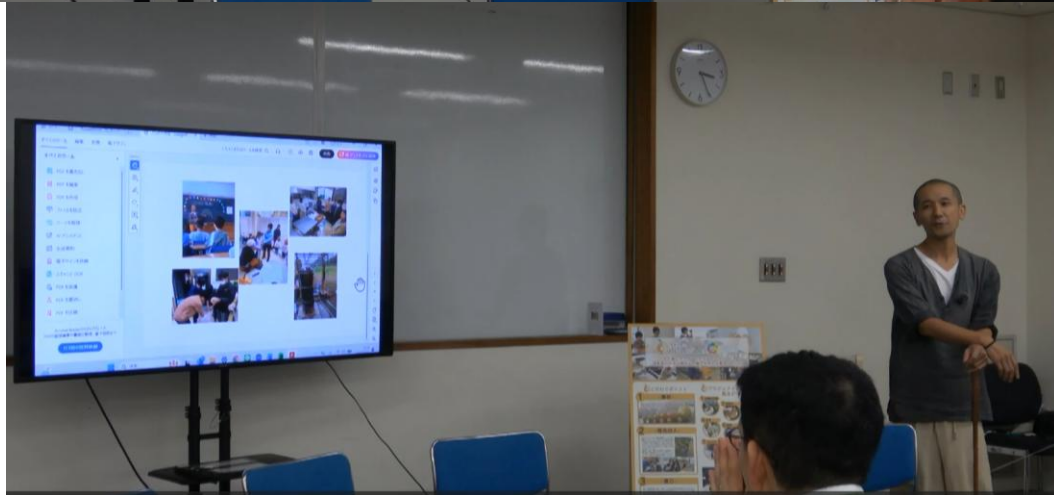
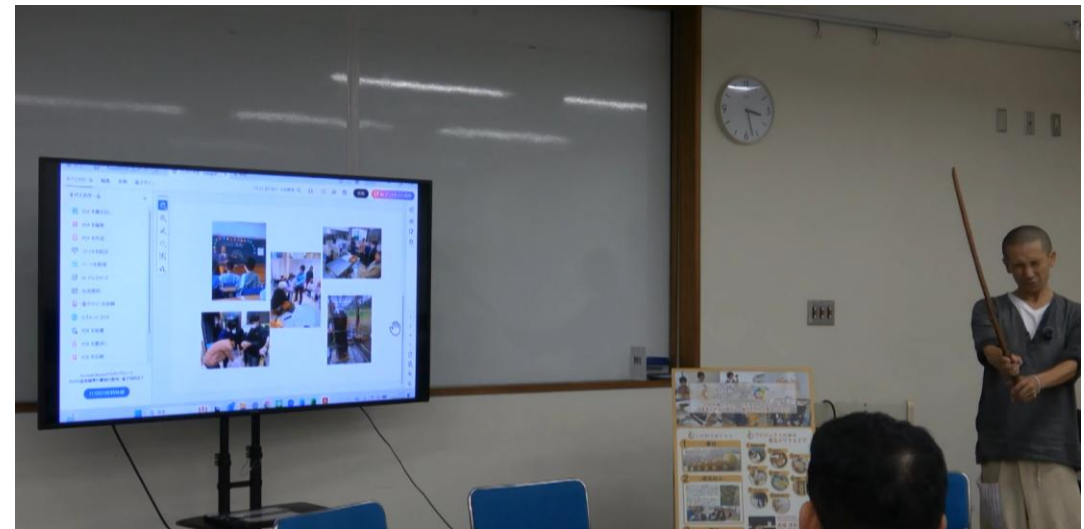
3.株式会社地域環境計画常務取締役 浜田拓氏（はまだ ひらく）



4. ITプロダクツ株式会社専務取締役 井戸 丈雅氏



5.株式会社ナンバーバル 代表 高橋昌也氏



6. パネルディスカッション

